

## ◆主題名

日本人の伝統文化

内容  
項目

C

17

包む

価値  
項目

1・②・3・4

我が国の優れた伝統と文化について知り、そこにある「日本人の心」である伝統文化に気づき、大切にしようとする心情を育てる。

本時のねらい

日本人としての伝統文化について知り、日本文化を大切にしようとする心情を育てる。

★導入……参考に和の文様デザイン作品を見せ、生活の中で工芸品を使っているか質問をする。

↓  
生徒の反応で美術の授業の中で学習した「和の文様」を使った作品を想起させる。

⇒1学年3学期「和の文様タンブラー」制作している。 ⇒範読6分「包む」P180～

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

1、「風呂敷」はどんなことに使いますか？知っていますか。

動画「手土産の渡し方(風呂敷)」動画5分程度

★品物を渡すマナーについて(体験)生徒は消しゴム・ハンカチ持参

①風呂敷をほどいて、品物を自分の正面に置き、風呂敷をたたむ。

②品物を相手の方に向くように回してから渡す。

2、実際のマナーについてどう思いましたか？考えてみましょう。

## ◆テーマ (中心となる発問)

「包む」という行為は、どんな心の気持ちの表れだろうか？(日本人として)

ねらいとする価値に迫るために

### 学び合い活動

場面発問①

場面発問②

場面発問③

中心となる発問

### ◆学び合い活動 のねらい

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

変容をねらう 多様さに気付かせる ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

その他( )

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル

1 フリー 2 ペア 3 グループ 4 その他( )

## ◆最後の振り返り

「日本人の伝統文化」として他に何かあるだろうか。「包む」という行為の他に伝統や文化について考えてみよう。

⇒私たちの日常生活にある文化(和菓子・茶道・華道・おもてなし)について気づかせ、将来の伝統文化について考えさせる。(補助発問)

### 【留意点・板書等】

最後の振り返りを「今日の授業を受けてこれから自分が同じ立場になったらどのような「行動」すべきか書くようにする。

### 【授業後の反省】